

広報

よみたん

YOMITAN



平成24年
2012

1

No.643

よみたん

明けまして
おめでとございます

おめでとございます



主な目次

新年のあいさつ	P2
申告について	P5
よみたん見聞録	P8
ゆんたんごinfo	P18

第31回陶器市が12月16日～18日にかけて行われ大変にぎわいました。2月25～26日には残波岬で第19回やちむん市が開催されます。



第30回シニア第18回古希 *めんそ〜れ〜読谷村へ*

全国シニアソフトボール沖縄読谷大会

場所：読谷平和の森球場 他

開催日

平成24年

4月20日～23日

年頭あいさつ



読谷村長 石嶺 傳 實

村民の皆様、新年明けましておめでとうございます。希望にみちた輝かしい平成二十四年の新春を、健やかに迎えのことに心からお慶び申し上げます。

また旧年中は、村政に対する深いご理解と格別のご支援を賜わり、厚くお礼申し上げます。

昨年は、三月に東日本大震災が発生し多くの大切な生命、財産が奪われました。また、その後起こった原発事故の影響は、未だに深刻な状況にあります。

被災地では、厳しい状況下、多くの人々が復興に向け懸命に頑張っている状況です。同じ国に生きるものとして胸が締め付けられる思いです。一日も早く平穏な日々が戻ることを願います。

今、この未曾有の大災害の教訓を生かそうと改めて全国で防災対策が見直されています。本村でも、もしもの場合に備え地域防災計画の見直しを進めています。

長浜区をはじめ四つの字では、自助・共助・公助の精神に基づいて独自の自主防災組織が既に

結成されていますが、新しい年はこれらの皆さんとも連携を図りながら、より地域の実情にあった防災体制の構築に取り組んでいきます。

村内では、四月にJAファーマーズマーケットゆんだ市場が、そして八月には念願の村立陸上競技場が完成しました。

ファーマーズマーケットには、農産物販売の場としてだけではなく、住民が「知」恵を出し合い、商品や「産」み出すことで「地」元が盛り上がり、「笑」顔が満ちあふれた地域になる、「地産地消」ならぬ「知・産・地・笑」の発信基地としての役割を果たして頂けることでしょう。

長い間村民が待ち望んだ陸上競技場では、九月十一日にこけら落としとして読谷村陸上競技大会が大観衆が集まる中、五種目で新記録が出るなど、さつき新競技場効果が現われました。

また、懸案事項だった、読谷飛行場の不法占拠問題は、和解というかたちで決着しました。これにより、滞っていた読谷中

学校運動場や中央残波線をはじめとした道路の整備、土地改良事業、灌漑排水事業等の工事が大きく進展しています。

ハード面の整備が着々と進む一方、ソフト面でも様々な取り組みが動き出しています。そして、そのうちのいくつかは今年本格的にスタートします。

そのひとつが、「自治体の憲法」ともいえる自治基本条例の制定を目指したプロジェクト、「村民ユンタク会」です。

公募により集まっていた村民の皆様と役員職員により昨年の八月からスタートしたプロジェクトは、これまで勉強会や体制づくりに取り組んでまいりましたが、今年いよいよ本格的な活動をはじめます。

先進事例の調査・研究や村民意見の収集、課題の検討等様々な形で議論を深める中から、読谷村にふさわしい自治基本条例の形を示していただけのもものと期待しています。

もうひとつは「ヨミタン大学」です。ヨミタン大学は、『常に学びたい村民の大学』として、学習や体験をおし地域の資源や人材を総合的にとらえ、協力し合いながら地域課題解決や自己実現のための力を身につける学びあいの場です。

昨年は、プレオープンイベントを二回実施しましたが、いよいよ正式に開校することになります。

初年度の今年には、「熟年体育学部」「農学部」「読谷学学部」

等の学部からスタートする予定ですので、ぜひ多くの皆様にご入学をいただきたいと思っております。

一方、ハード面では、火葬場の移転建設に向けた具体的な作業を進めるほか、村立図書館や歴史民俗資料館、古堅給食調理場の建替え等についても検討を進めていく予定です。

本村は、昨年の四月に人口四万人を突破し、今後も増加の傾向にあります。

人口の増加と共に行政に対するニーズも多様化してきましたが、これからも村民の皆様とのコミュニケーションを密にしなから、「みんなで作る創造の村」「共に働く協働の村」そして「その成果を共感できる感動の村」を目標に、村づくりに取り組んでいきたいと思っております。

社会を取り巻く状況は、あいかわらず楽観できるものではありませんが、村民の皆様のお力添えがあれば、この村はますます発展できると確信しています。

辰年の今年、まさに「龍の雲を得たるがごとく」、勢いのある元気のよい読谷村を目指して各施策の推進に全力で取り組んでまいりますので、村民の皆様のご支援、ご協力を心からお願ひ申し上げます。

最後になります。皆様にとりまして健康と喜びに満ちた一年となりますことを祈念申し上げて、年頭のごあいさつといたします。

読谷村役場

謹賀新年



村長	石嶺 傳實
副村長	池原 栄順
総務企画部長	儀間 敏光
建設経済部長	比嘉 隆雄
生活福祉部長	仲宗根盛和
会計管理者	知花 毅
総務課長	與那覇 準
企画財政課長	與那覇 操
税務課長	小橋川清弘
農産推進課長兼 農業委員会事務局長	福地 政勝
商工観光課長	長浜真佐夫
土木建設課長	新城 直喜
都市計画課長	古堅 守
跡地利用推進課長	大城 友誼
住民年金課長	仲村渠英二
健康保険課長	大湾 勇
福祉課長	知花 俊治
こども未来課長	山内 勝美
健康環境課長	真栄田敏光
健康増進センター 事務局長	山内 猛
診療所事務長	高山 朝慎
会計課長	饒平名俊江
水道課長	比嘉 憲友

年頭のご挨拶



読谷村議会議長
新垣 修 幸

村民の皆様、新年明けましておめでとございます。

平成二十四年の年頭にあたり、読谷村議会を代表致しまして、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

村民の皆様におかれましては、益々ご健康で、希望に満ち溢れた輝かしい「辰年」を迎えられたこととお慶びを申し上げます。昨年を振り返りますと、国内情勢は長引く景気低迷、厳しい雇用情勢の中、未曾有の被害をもたらした三月十一日の東日本大震災と、東京電力福島原発事故による放射能汚染問題で、国内が大きく揺れ動いた一年でありました。

野田総理大臣は、国民への充分な説明をしないままにTPP（環太平洋戦略的経済連携協定）

交渉に参加する意向を表明しました。

十分な国民議論もなされなままに協定締結に踏み切れば、国内、とりわけ沖縄県の農業はもとより、県経済に与える影響は甚大で、基幹作物のサトウキビをはじめ、パイナップル、肉用牛など、本県の農林水産業が壊滅的な打撃を被ることは明らかであります。このことは日本

そして沖縄の将来に係る極めて重要な問題であり、今後も私達は注視していかなければなりません。

県内においては、日米地位協定の改定問題や普天間基地の移設問題等で、田中前沖縄防衛局長及び一川防衛大臣の沖縄県民に対する問題発言や差別的発言等、沖縄蔑視とも思える発言が目立

った年でもありました。

普天間飛行場の県内移設については「オール沖縄」で反対を訴えているにも関わらず、それを無視するかのよう強引に辺野古移設を進めようとする政府の姿勢は、正に沖縄差別そのものであります。

明るい話題としましては、昨年は第五回目の「世界のウチナーンチュ大会」が開催され、本村においても「ユンタンザンチュ歓迎レセプション」が行われ、ハワイ、ブラジル、ポリビアなど世界七カ国から百名余の皆さんをお迎えし、村民含め五百名余の大歓迎会となりました。同じ「ウチナーンチュ」そして「ユンタンザンチュ」としてのアイデンティティを確認しつつ、五年後の再会を誓い合いました。

読谷補助飛行場の跡地利用は着実に進み、地産地消の拠点施設としてゆんだ市場や村民待望の健康増進屋外施設（全天候型陸上競技場）が完成し、村民の健康増進や地域活性化に大きく貢献してくれるものと期待を寄せております。

さて、読谷村議会は、これまでも積極的な議会活動を展開し

ているところでありますが、昨年の九月議会より本会議の模様をインターネット配信するなど、開かれた議会をめざして議会機能の充実・強化に取り組んでまいりました。

今年も村民の負託にお応えできよう、尚一層の議会の活性化に取り組むと同時に議員個人々の調査、研究を深め、読谷村発展のために一丸となつて諸問題の解決に全力を傾注してまい

る所存であります。結びに、今年も地方自治の本旨に基づき、多くの村民の声を行政に反映できるよう執行部とも十分議論を交わし、村政発展のため努力して参りたいと思ひます。村民各位の尚一層のご指導、ご鞭撻をお願い申し上げますとともに、皆様のご多幸を祈念申し上げます。年頭のご挨拶と致します。



謹賀新年



読谷村議会

議長

副議長

議員

新垣 修幸

照屋 清秀

知花 徳栄

比嘉 郁也

仲宗根盛良

伊波 篤

當山 勝吉

大城 行治

當間 良史

上地利枝子

山城 正輝

城間 勇

嘉手苺林春

津波古菊江

山内 政徳

長濱 宗則

上地 栄

伊佐 眞武

國吉 雅和

松田 修

山内 明秀

事務局次長

事務局次長

明けまして おめでとーございます。



読谷村教育委員会 教育長
比嘉 源 勇

平成二十四年の新しい年を迎え、村民の皆様方に謹んで新年のごあいさつを申し上げます。昨年も村教育行政に對しまして、村民の皆様方のご支援とご指導、ご協力を賜り誠にありがとうございました。

さて、昨年三月十一日に発生した東日本大震災は、東北地方を中心に甚大な被害を受け、全国的に被災地復興支援の動きが広がりました。本村でもいろいろな支援活動が行われましたが、その中でも子ども達の自発的な支援活動、それをサポートする保護者の活動はマスコミでも話題となりました。子ども達、村民の「優る肝心」を感じ取ることができました。

新年の全国大会出場権を獲得しています。

また、第十九回読谷村教育長旗争奪沖繩県中学校ソフトボール大会では古堅中学校女子が初優勝し、本村の中学生に教育長旗を授与することができました。

さらに、地域の子は地域で育てる「優しさの声かけ運動」を実践する村民大会を開催しました。大勢の村民の皆様が鳳ホールでの大会にご参加くださり本当にありがとうございました。「わか竹の伸びゆくごとく子どももよろよ 眞すぐに伸ばせ身をたましひを」。本村の子ども達が健やかに成長するため、地域での声かけは大切ではないかと考えております。教育委員会は、今後とも、子ども達の健全育成、そして、生涯学習の推進に努めたいと思

います。村民の皆様方の益々の御協力等をお願いいたします。次に、昨年、教育委員会が取り組みました主な事業や子ども達の活躍状況をご紹介します。

『教育総務課』

- ▽古堅小学校トイレ改修工事
- ▽読谷中学校運動場整備工事(二期工事)
- 『学校教育課』
- ▽各学校ごとの学対実践報告会の開催▽海外ホームステイ事業(中学生十二人派遣)▽県童話大会最優秀賞(小二)

『各学級』

- ▽各幼小中学校に特別教育支援員を配置▽各幼稚園で「預かり保育」を実施▽小三・中一学習支援員の配置▽全国及び九州大会への選手等の派遣(中学男子サッカー、中学女子陸上競技大会、中学女子柔道競技、ジュニアラグビー)▽全国書画展覧会出展(二五人)

『生涯学習課』

- ▽子ども会交流事業の実施(鳥取県米子市)▽「まなびフェスタ」の開催▽放課後子ども教室事業の実施▽新春トリムマラソン、小学生駅伝大会の開催▽村民音楽祭の開催▽子どもミュージカルの開催▽ふれあい交流館各種講座・教室

の開催▽図書館講座等の開催
『文化振興課』

○歴史民俗資料館

- ▽企画展「終戦直後のジュラルミン製民具」▽夏休み子ども向け企画展「石の世界ーふしぎな石の道具たちー」▽第5回世界のウチナーンチュ大会記念企画展「海を渡ったウチナーンチュ」▽企画展「読谷山芭蕉衣ーむかしの庶民の衣服」

○美術館

- ▽2011読谷やちむん展▽琉彩展ー郷土(読谷)発信の美術グループの軌跡ー▽收藏品展(染織の部)▽第31回読谷アンデパンダン展▽山城茂徳絵画展ー記憶の森からー▽收藏品展(美術・陶芸の部)

▽児童生徒作品展

- 『学校給食調理場』
- ▽中学校卒業記念バイキング給食の実施▽学校給食展(まなびフェスタ)▽学校給食ポスター・作文・標語コンクールの実施▽地産地消会議の開催

- 以上、教育委員会の一年の歩みを簡潔書きで列記致しました。

最後になりましたが、村民各位のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ新年のごあいさつといたします。

謹賀新年



教育委員会

教育委員長 松田 平次

委員長職務代行 大城 盛雄

教育委員 喜屋武洋子

教育委員 知花 喜子

教育長 比嘉 源勇

教育次長 與儀 優

教育総務課長 喜瀬 栄

学校教育課長 上地 栄春

生涯学習課長 玉城 秀友

文化振興課長 仲宗根 求

給食調理場所長 伊波 靖

村立美術館長 与久田健一

文化センター館長 知花 秀康

村立図書館長 大城 章

青少年センター長 幸喜 政子

平成24年度 村・県民税兼国民健康保険税申告受付のお知らせ

今年も村・県民税の申告をしていただく時期になりました。平成23年分（平成23年1月1日から12月31日まで）の所得については送付された申告書に記入し、申告期間内に提出して下さい。収入がない方でも、各種証明（所得証明書・課税証明書等）の交付、国民健康保険税の軽減措置や高額療養費の支給、国民年金保険料の免除申請及び各種手当の受給ができなくなるなど不利益をこうむる場合がありますので、必ず申告書を提出して下さい。

また、郵送でも受け付けます。郵送される方は申告書の内容について後日お電話で確認させていただく場合がありますので、必ず連絡先を記入して下さい。

なお、申告期間を過ぎますと、公営住宅への入居・更新手続き、就学援助等の手続きの際に必要な所得証明書、課税証明書等の発行に支障がありますので期間内で申告を済ませて下さい。

申告受付期間：平成24年2月16日～3月15日

申告場所：役場1階 村民ホール

受付時間：9時～11時 13時～16時 ※土日を除く

午前の受付時間は、当日の状況により時間前に終了することもありますので、予めご了承ください。なお、申告期限間近になりますと大変混み合い、待ち時間が長くなりますので、早めの申告にご協力をお願いします。

平成24年度 村・県民税兼国民健康保険税申告受付日程表

受付日	字名	受付日	字名
2月16日（木）	喜名	2月27日（月）	長浜
2月17日（金）	座喜味	2月28日（火）	楚辺
2月20日（月）	伊良皆	2月29日（水）	渡具知・比謝
2月21日（火）	伊良皆・波平	3月1日（木）	大湾・比謝町
2月22日（水）	高志保	3月2日（金）	古堅
2月23日（木）	都屋・渡慶次・儀間	3月5日（木）	大木
2月24日（金）	宇座・瀬名波		

※混雑をさけるため、住所地別に指定日を設けました。

※上記で申告できなかった方は、3月6日～15日にご申告下さい。

お問い合わせ

役場1階 税務課 ☎982-9206

65歳以上の要介護認定を受けている皆様へ ご存じですか？

申告で障害者控除が受けられます！

平成20年度から、介護認定を受けている65歳以上の方も申告で障害者控除を受けられるようになっていきます。該当する方は、平成24年2月16日（木）から始まる村・県民税の申告、所得税の確定申告の際、認定書を提出してください。

要件：①65歳以上で要介護認定を受けていること

②65歳以上で要介護認定を受けていない場合には、認定を行う状態であることを証明できる医師の診断書を提出すること（診断書は読谷村役場ホームページからダウンロードするか、福祉課窓口まで）

申請方法：福祉課に「障害者控除対象者認定申請書」を提出。調査後、福祉課から「障害者控除対象者認定書」が交付されます

お問い合わせ：役場1階 福祉課 ☎982-9209

役場1階 税務課 ☎982-9206

20歳になったら忘れずに国民年金の加入手続きを

国民年金は、老後の所得保障だけでなく、病気やけがで重い障害が残ったときなどにも年金を支給し、思いがけない人生の「万が一」もサポートする公的年金制度です。

国民年金は、国が責任をもって運営していますので、支給される年金の半分の額が国の税金から負担されるなど、とても有利で安心な制度です。

義務と権利

日本国内にお住まいの20歳から60歳になるまでのすべての方は、国民年金に加入して保険料を納付する義務があり、年金を受け取る権利があります。

加入の手続き

学生や自営業者などの方で、20歳になって第一号被保険者となる方は、お住まいの市区町村役場で直接、手続きをしてください。

サラリーマンや公務員の第二号被保険者の方や、その第二号被保険者に扶養される配偶者の第三号被保険者の方は、勤務先の事業所が加入手続きを行いますので、個別の手続きは必要ありません。

保険料の猶予・免除

国民年金の第一号被保険者の平成23年度の保険料額は、月額1万5,020円です。

学生であるなど、収入が少ないために国民年金保険料の納付ができない場合は、申請により保険料の納付が猶予・免除となる制度があります。

この申請を行わないまま、国民年金保険料が未納となっていると、老後の年金を受けられなかったり、年金額が低くなる恐れがあります。また、「万が一」のときに障害年金が受け取れないなどの思わぬ事態を招きますのでご注意ください。

「学生納付特例制度」は、所得がない学生の方のご本人の申請により保険料の納付が猶予される制度です。

また、学生以外の一般の自営業者の方などは、経済的な理由等により保険料の納付が困難なときに、ご本人の申請によって「保険料免除制度」や「若年者納付猶予制度」を利用することもできます。

申請手続きなど詳しくは、お住まいの市区町村役場、または最寄りの年金事務所にお問い合わせください。

お問い合わせ：役場1階 住民年金課 ☎982-9207
 : コザ年金事務所 ☎933-3437

あなたの土地ではありませんか？

沖縄県管理の所有者不明土地

	字名	小字名	地番	地目	地積 (㎡)
1	喜名	松川原	375	畑	190
2	喜名	東原	786	原野	139
3	喜名	福地原	1238	田	52
4	喜名	親子比原	1423	田	480
5	喜名	大川原	1536	田	120
6	喜名	外部原	1849	田	18
7	喜名	外部原	1882	田	72
8	喜名	外部原	1953	田	73
9	喜名	外部原	1955	田	200
10	喜名	外部原	2020	保安林	92
11	喜名	外部原	2033	田	80
12	喜名	外部原	2036	田	55
13	瀬名波	池之端原	500	原野	97
14	瀬名波	東原	648	原野	69
15	瀬名波	東原	651	原野	203
16	瀬名波	半多原	719	原野	560
17	瀬名波	半多原	736	原野	359
18	瀬名波	半多原	737	原野	423
19	瀬名波	半多原	745	原野	593
20	瀬名波	川平原	823	原野	1196
21	瀬名波	鏡地原	983	原野	328
22	瀬名波	拝之後原	1090	原野	514
23	瀬名波	拝之後原	1091	原野	464
24	瀬名波	鏡地折口原	1277	原野	68
25	楚辺	大添原	1384	畑	245
26	楚辺	大添原	1385	畑	387
27	楚辺	高土原	2314	原野	419
28	長田	与那田原	280	原野	417
29	長浜	二石原	2381	原野	787
30	長浜	多幸原	3315	田	170
合計			30筆		8870

読谷村管理の所有者不明土地

	字名	小字名	地番	地目	地積 (㎡)
1	儀間	二重兼久	531	墓地	121
2	儀間	二重兼久	573	墓地	52
3	儀間	二重兼久	576	墓地	64
4	儀間	二重兼久	578	墓地	224
5	長浜	二石原	2382	墓地	71
合計			5筆		532

所有者不明土地

心当たりの方は読谷村役場又は、沖縄県へご連絡下さい。

沖縄県土地整理法（明治32年第59号）に基づき作成された沖縄本島及び周辺離島の公図、公簿類は去った大戦によって焼失してしまいました。

米軍は占領政策を遂行するうえで土地所有権を中心とする公図、公簿類の早急な再製の必要性から布令、布告等を次々に発し、公有地及び私有地の土地所有権を確定するための土地所有権認定作業（1946年～1951年）が行われました。

この所有権認定作業時に、何らかの事情により所有者から申請のなかった土地、申請はされたが所有権証明書を受領がなかった土地、所有権証明書を受領したが土地登記所への登記申請がなされなかった土地が所有者不明土地となり現在に至っています。

所有者不明土地は、去った大戦以前は所有者のいた私有地の性格を持つものであり、真の所有者へ返還すべき県民の大切な財産です。

次に掲げる土地に心当たりの方は、読谷村役場又は沖縄県へ早急にご連絡ください。

ここらあたりの方は、読谷村役場企画財政課又は、沖縄県管財課へご連絡ください。情報提供等でも構いません。お気軽にお電話ください。
 役場3階 企画財政課 ☎982-9205
 沖縄県 管財課 ☎866-2106



FMよみたんの電波状況が改善されました

FMよみたんの放送用アンテナがドコモ九州座喜味基地局内鉄塔に新設され、新アンテナでの放送が開始されています。これにより、村内での難聴地域が解消され、全域でFMよみたんの放送を聴くことができるようになりました。新設にかかった諸費用は約600万円、その内250万円分は村からの補助金が充てられました。

12月14日(水)に放送された「ゆんたんじゃ出番ですよ」に出演した石嶺村長もこの件について番組内で告知しました。

これまでFMよみたんの放送が聞き取りづらかった地域にお住まいの皆さんも、周波数をFM78.6に合わせ、ぜひ放送をお聞きください。

しきなみ短歌会が被災地へ寄付を送る

村内で活動する介護短歌サークル「しきなみ短歌会」が、12月16日(金)、東日本大震災の被災地への義援金9万円を赤十字に寄付しました。今回の寄付にあたっては、サークルに所属する津波タミ子さんが、今年3月、沖縄タイムス紙に執筆したバセドー病との闘病記の執筆料を頂いた際に、自分だけのためではなく、社会の役に立てたいと考え、サークル内の協力も得て集めたものです。津波さんは、「障がいがあっても、内にこもらず、外に出ることによって、多くの人とつながり、今回の執筆と寄付ができたと思います。これからも、周りの皆さんに感謝してがんばっていきます」と話しました。



津波タミ子さん(左から3人目)

平成二十四年

経済センサス・活動調査を実施します

●平成二十四年二月に実施する経済センサス・活動調査は、全ての企業・事業所を対象に、全産業分野の経済活動を同一時点で網羅的に把握する我が国唯一の調査です。

●調査の結果は、国の各種行政施策をはじめ、地域の産業振興や商店街の活性化などの地域行政のための基礎資料として活用されます。

●支社等のない事業所等には、調査員が直接伺い、調査票をお配りします。

●支社等を有する企業には、国、都道府県及び市が民間事業者を通じて本社等に調査票を郵送します。

●調査票は、平成二十四年二月末日までにお届けしますので、二月一日以降に提出してください。

◆調査の趣旨・必要性を御理解いただき、御回答をよろしく願います。

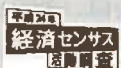
ビルくんとかいちゃん



経済センサスキャラクター

総務省・経済産業省・沖縄県・読谷村

経済センサス活動調査については、キャンペーンサイトをご覧ください。



日本経済の「いま」を教えてください。
平成24年 経済センサス活動調査

経済センサス

検索

<http://www.stat.go.jp/data/e-census/campaign/index.htm>

役場3階 企画財政課 ☎982-9205

よみたん

貝南録

第19回読谷村教育長旗争奪
沖縄県中学校ソフトボール大会

第19回読谷村教育長旗争奪沖縄県中学校ソフトボール大会が、11月13日、19日、20日の3日間にかけて、運動広場と多目的広場で開催されました。

今大会は村内外から男子7チーム、女子21チームが参加し、男子の部では読谷中学校が準優勝、女子の部では見事、古堅中学校が初優勝を勝ち取っており、村内の児童の活躍が目立った大会となりました。

主催：中頭地区中学校ソフトボール同好会

共催：読谷村教育委員会

大会結果

男子の部

優勝：与勝中学校

準優勝：読谷中学校

3位：嘉手納中学校

あげな中学校B

女子の部

優勝：古堅中学校

準優勝：与勝中学校

3位：嘉手納中学校

与那原中学校



古堅南幼稚園で復興支援バザー

東日本大震災の被災地を支援しようと、復興支援バザーが11月16日（水）、古堅南幼稚園で行われました。このバザーは、同園の園児たちの被災地を支援したいとの思いから行われました。園児たちは手作りのアクセサリや花の苗などを販売したほか、不用品などを持ち寄って開かれたバザーの売り上げと合わせ、56,121円が集まりました。



また、保護者の皆さんからはティッシュや紙おむつなどの支援物資も寄せられました。集まったお金と支援物資は、東北復興サポートセンターへ送られ、被災地の小学校や幼稚園の復興に充てられます。

第15回保育まつり

第15回保育まつり（主催：同実行委員会）が11月19日（土）、村文化センターで盛大に開催されました。こどもの健やかな育ちと環境づくり、地域に根ざした子育て支援を目指し、平成9年度から始まった本まつりも、今回で15回目を迎えました。

鳳ホールでは、公立3保育所、認可5保育園の園児たちや関係者によるダンスや演し物が披露され、盛大な拍手が響き渡りました。また、中ホールでは、絵の展示や、食育に関するパネル展、予防接種相談、沖縄の玩具紹介、ダンボール迷路などが設けられ、多くの親子連れでにぎわいました。



第17回子ども芸能祭

12月10日（土）、村文化センター鳳ホールで第17回子ども芸能祭が開催され、多くの観客が詰めかけ、立ち見ができる程のにぎわいをみせました。

この催しは、郷土伝統芸能の継承をとおして青少年の健全育成を図ることを目的に毎年行われています。第11回からは琉舞の地謡も子どもたちで務めているほか、今回から初の試みとしてアナウンスも読谷中学校の3年生が担当するなど、子どもたち自身の手によって運営されています。

舞台上で三線・箏・太鼓・笛の演奏、琉舞やフラダンス、空手演武が披露されると、観客からは惜しみない拍手があくられました。



第31回陶器市

第31回陶器市が、12月16日から18日にかけて、やちむんの里で開催されました。会場となったやちむんの里敷地内では、やちむんが通常より二、三割引とお得な値段で店頭に所狭しと並べられました。

県内でも最大級の陶器市ということで、逸品を探そうと県内外から多くの来場者が訪れました。2月25日～26日には残波岬公園で第19回読谷やちむん市も開かれますので、ぜひご来場ください。

読谷のチムグクルを被災地へ届けよう 東北応援ツアー

東日本大震災の被災地を応援しようと、12月20日～23日にかけて東北応援ツアーが行われました。同ツアーにはFMよみたんの仲宗根社長をはじめ、村内で被災地支援活動を行っている玉木千春さん（宮城県出身）、池原副村長など、村内外から15名が参加しました。

出発前に開かれた記者会見で、ツアーを企画した仲宗根社長は、「震災が起こった今年のうち、一度は被災地に行かなくてはと前から思っていました。沖縄・読谷のチムグクルを被災地に届けられます」と話しました。

同ツアーの開催に合わせ、本村は、これまでに寄せられた支援金を元に村内企業からお菓子や泡盛、かまぼこなどの特産品を約100万円分購入し、被災地に支援物資として送っています。



第7回村民ユンタク会が開催されました

自治基本条例原案の策定に向けて取り組んでいる村民ユンタク会は、公募村民23人と村職員20人で構成されており、12月には第7回が開催されました。

第7回村民ユンタク会（12月20日 役場3階大会議室にて開催）

第7回村民ユンタク会は、(株)地域開発研究所代表取締役 田島利夫氏をお招きし、「読谷村のむらづくりと自治を考える」と題してご講演いただきました。年末の多忙な時期にもかかわらず村民ユンタク委員、村職員あわせて50人近くの参加がありました。

講演では、戦前、戦後、本土復帰後から現在の読谷村に到るまでの軍用地跡地利用とむらづくりの経緯が詳細に解説され、これまでの各字の取り組みや、読谷村の歴史を踏まえたこれからの住民自治組織についても提案がありました。

今後も、村民ユンタク会は勉強会や対話集会等を行いながら、読谷村自治基本条例原案の策定に向けて取り組んでまいります。



読谷村役場 平成24年度臨時職員登録者募集

読谷村では、臨時職員を下記のとおり募集します。

受付期間：平成24年1月16日～2月10日 8時30分～17時（月～金）	
登録期間：平成24年4月1日～平成25年3月31日	
雇用期間：平成24年4月1日から1年間において6ヶ月以内 必要な場合更新可能（学校プール管理人のみ5月～10月）	
職 種	採 用 条 件
一般事務職	時間外勤務やパソコン操作が可能なこと。 ◆村内在住者のみ
保育士職	◆有資格者のみ
幼稚園教諭職	
司書職	
栄養士	
管理栄養士	◆村外在住者も可
保健師	
介護士	
社会福祉士	◆村内在住者のみ
調理員	
学校プール管理人	◆村内在住者のみ

①応募の際には、写真を添付した履歴書を役場3階総務課 人事福利係までご持参ください。

②提出された履歴書により、臨時職員の登録を受付します。この制度は、あらかじめ働きたい職種などを登録していただいた方の中から、各課が選考し、審査後採用するものです。

③登録者が多数の場合は、登録期間内に採用されない場合がありますのでご了承下さい。なお、採用の時期等（いつごろ採用されるか、不採用など）については、通知することができませんのでご注意ください。また、就職等により登録を取り下げの場合は、早めにご連絡下さい。

お問い合わせ・申し込み：

役場3階 総務課 人事福利係 ☎982-9200

比謝川行政事務組合 環境美化センター 平成24年度臨時職員登録募集

比謝川行政事務組合環境美化センターでは、臨時職員を下記のとおり募集します。

職 種：塵芥処理施設作業員

採用条件：村内在住者のみ

資 格 等：中型自動車運転免許

受付期間：平成24年2月6日～29日（月～土の8時30分～17時）

登録期間：平成24年4月1日～平成25年3月31日

雇用期間：平成24年4月1日～平成25年3月31日までの必要とする期間。

待遇及び条件等：賃金等及び勤務条件は、比謝川行政事務組合臨時職員管理規定に基づく

お問い合わせ・申し込み

比謝川行政事務組合

環境美化センター

☎982-8221

※応募の際には、比謝川行政事務組合備え付けの登録申請用履歴書に写真を添付し、免許証のコピーと一緒に環境美化センターまで直接ご持参ください。

海外移住者子弟研修生終了報告

～研修生が太鼓作り、陶芸、三線、移民学習などの成果を報告（研修期間 7/7～11/30）～

平成23年度海外移住者子弟研修生受入事業により、ポリビアから来沖して研修に励んでいた池原健太(25歳)さんが研修期間を終え、12月1日(木)に報告会がおこなわれました。

報告会では、研修で学んだ三線演奏や、自身で作った太鼓やヤチムン等を展示し、研修の成果を披露しました。

読谷村海外移住者子弟研修生受入協力会会長の池原副村長は、この研修で得た経験を今後の人生に生かし、読谷とポリビアの架け橋になつてほしいと激励しました。

研修内容は書道・墨絵、三線、陶芸のほか、読谷中学校の移民学習授業、太鼓製造研修を受けました。また、第5回世界のウチナーンチュ大会、世界のユンタンザンチュウ歓迎レセプション、読谷まつり等、研修中は多くの行事にも積極的に参加しました。



研修風景



研修報告 (抜粋)

私は6月末に沖縄に来て、7月から読谷村の研修生としての生活が始まりました。

役場研修では一ヶ月役場内のいろいろな部署などの研修、読谷村の歴史の勉強、そして実際に座喜味城跡とうの歴史的建造物を視察することで、読谷村の歴史について学ぶことができました。

ヒスパニック文化センターでの研修は、いろいろな先生方、そして、他の市町村の研修生達と出会うことができました。最初は他の国の研修生達となじむことができるのか、不安を抱きながらも、すぐにコミュニケーションをとることができ、とても楽しい研修生活を送ることができました。

楚辺の青年会との関わりは、エイサーの一員として参加させていただきました。私は踊りを中心に習い、ふるさとエイサーなどいろいろなイベントに参加することができ、満足しています。

読谷中学校で行った移民学習では、生徒にポリビアのことを教えるなどし、先生の立場というものの厳しさ、難しさを痛感しました。

太鼓製造研修では短い研修期間の中、どこまで自分の技術を伸ばすことができるか不安でしたが、講師である照屋賢政さんのご指導のもと、おかげさまで自信をもってポリビアでも太鼓作りを始めることができました。

世界のウチナーンチュ大会では、エイサーを通して、沖縄のエイサーが全世界に伝わっている、沖縄は全世界につながっているということを実感することができました。

私に関わって下さった皆様、おかげさまで沖縄の文化、肝心を感じました。沖縄で学んだ全ての事を今後の人生に役立てて希望をもって前進します。本当にありがとうございました。





生ごみ処理容器コンポストの販売について

生ごみを堆肥化して活用したい！ごみの量を減らしたい！そんな方にお知らせです。読谷村ではごみ減量化を推進するため、生ごみ処理容器コンポストを販売しています。興味のある方はぜひお問い合わせください。

- ◆農村型底なし埋め込みタイプ
- ◆価格 1,500円（平成23年12月現在）
- ◆サイズ 高さ63cm×横63cm（130リットル）

◆使用方法

- ①水はけ、日当たりが良い畑地に土を5～10cm掘り、風や犬猫等に倒されないよう固定します。
- ②生ごみ等の有機物のごみを入れます。
- ③発酵を促進させるため、ごみの投入に合わせ、時々盛土からスコップ一杯程の土を入れて、よくごみと混ぜ込んでください。

※ボカシ菌等（別売り）を入れるとより効果的です。

お問い合わせ：役場1階 健康環境課 環境係 ☎982-9214

浄化槽の清掃を忘れていませんか！？

ピカピカの我が家で過ごす新しい日々は気持ちがいいものです。
玄関・リビング・水周り…でもちょっとまって!!
浄化槽を忘れていませんか？
浄化槽は車と同じように清掃・保守点検が必要なんです。



車でいうと	浄化槽では	内容
定期点検	清掃	処理により発生する汚泥の引き抜き清掃です。
保守点検	保守点検	消臭剤の補充や機器の調整を行います。
車検	法定検査	1年に1回きちんと処理できたかどうかの確認を行います。

浄化槽は生きています。管理がしっかりできていない浄化槽では、お風呂の水・トイレの水を垂れ流しにしている状態と同じです。川や海が汚れ、自宅の周辺が悪臭の発生源になる前にきちんと管理・清掃をしましょう。

お問い合わせ

役場1階 健康環境課 環境係 ☎982-9214



空き缶は
家まで
一緒に

飲み終わった飲料水の空き缶・ペットボトルなどは捨てずに持ち帰りましょう。

より良い地域環境のため、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

平成23年度 第9回中部地区チャージングーおきなわ21推進大会

取り戻そう健康おきなわ！ ～あなたが変われば地域が変わる～

身近な地域において健康づくり運動を盛り上げ、沖縄県健康増進計画「健康おきなわ21」及び市町村健康増進計画の普及啓発を目的に、各関係機関の連携のもと、「第9回中部地区チャージングーおきなわ21推進大会」が読谷村で開催されます。

主催：中部地区健康おきなわ21推進会議
主管：中部福祉保健所管内11市町村
日時：平成24年2月15日（水）13時～16時30分
場所：文化センター鳳ホール
対象：住民、地域団体、組織や企業のリーダー等
入場料：無料

主な内容

- ◆アトラクション：あなたのこころ元気ですか？
知って欲しいストレス対処へのヒント！
出演：徳田 毅（とくだ心療内科）
お笑い団体・演芸集団 FEC
- ◆パネルディスカッション：「ストレスとの上手な付き合い方」
パネリスト：徳田 毅氏、市民代表等
- ◆表彰：仲間de健康づくり実施優良団体及び個人、地域健康づくり実践優良者
- ◆展示コーナー：各種団体・組織、市町村による健康づくり活動紹介

お問い合わせ：沖縄県中部福祉保健所 健康推進班 ☎938-9701
役場1階 健康環境課 健康づくり係 ☎982-9211

めざせ！健康ゆんたんざ

明けましておめでとうございます。年末年始はごちそうの食べすぎ・飲みすぎで、身体が重たいと感じていませんか。元の体型に戻したい、または今より引き締めたいと思っている方、食事や運動のちょっとした工夫やポイントをおさえておきましょう。今回は『食事』についてお伝えします。

“カラダ” すっきり！

ポイント⑦

自分の適正摂取カロリーを知りましょう

標準体重 (kg) ※①×身体活動 (kcal) ※②
=適正エネルギー量 (kcal)

※①標準体重=身長 (m) ×身長 (m) ×22
※②【身体活動量の目安】
軽労働者 (デスクワーク主体) /25~30kcal
中労働者 (立ち仕事主体) /30~35kcal
重労働者 (力仕事) /35~kcal


≪計算例≫身長170cm、事務職の場合
64kg (標準体重) ×25kcal (身体活動量)
=1600kcal

③治療中の方は、医師または栄養士に相談しましょう。

ポイント①

「食べる量を減らしたが物足りない」ときは・・・

- ◆野菜、きのこ、海藻などの低エネルギー食材を活用する。
- ◆歯ごたえのある食材で満腹感をだす。



ポイント②

「食物繊維の多いものから食べる」

- ◆食物繊維の効果で、糖質がゆっくりと吸収され、食後の急激な糖の上昇や、コレステロールの吸収を抑えることができます。

ポイント③

脂っこい料理は、昼食で食べるようにする。

- ◆夜間は脂肪がたまりやすく、食べてすぐ寝るとエネルギーが消費されにくいので、肥満の原因につながってしまいます。

ポイント④

おいしく減塩

- ◆「酢」「レモン汁」「だし汁」などを上手に利用することで、塩分を減らしてもおいしく頂くことができます。

ポイント⑤

コンビニで購入するときは・・・

- ◆おにぎり単品より⇒ひじきの煮ものや、みそ汁などをプラスする。
- ◆サンドイッチは⇒具がコロッケやカツでなく、野菜たっぷりのものを選ぶ。
- 弁当は⇒野菜があまり入っていないものが多いので、サラダをプラスする。

ポイント⑥

外食するときは・・・

- 栄養成分表示のあるお店であれば、同じエネルギー量なら、ボリューム感のあるメニューを選ぶ。
- 和食を選ぶ。
- 食べ放題やバイキング形式のあるお店はなるべく避け、単品や定食のあるお店を。量が多いと思ったら少しだけ残しましょう。



ポイント1~7を参考に、食事の見直しをしてみましょう。シェイプアップを目指すなら、食事+運動が必要です。運動で基礎代謝を高め、太りにくい体質を作ることが大事！来月は基礎代謝を高めるための、運動のポイントについてお伝えします。

～こども・みらい通信～

妊娠中の体の変化 — 妊婦さん以外にも知っておいてほしいこと — ⑥

『妊娠中の尿糖と妊娠糖尿病』

【尿糖が出て大丈夫！？】

妊婦検診で、尿糖が陽性になったことはありませんか？妊娠すると、血液量が増えて腎臓の働きが追い付かなくなり、血糖値が正常でも尿糖が出ることがあります（腎性糖尿）。

妊婦健診で尿糖が陽性の場合、血糖値が上がっていないかどうかを調べます。血液検査で随時血糖が92以上になっていると詳しい検査（75g糖負荷試験）を行います。

【妊娠糖尿病とは？】

「妊娠中に初めて発見した、または発症したが糖尿病には至っていない糖代謝異常」です。言い換えると、妊娠によって血糖値が上がっている状態のことです。妊娠前から糖尿病の治療をしていたり、妊娠時に診断された明らかな糖尿病は含まれません。

診断基準：75g糖負荷試験の結果が下記の1つ以上を満たすもの
空腹時92mg/dl以上、負荷後1時間180mg/dl以上、負荷後2時間153mg/dl以上



【妊娠糖尿病が起こる原因】

妊娠中は、胎盤から出るホルモンなどの影響で血糖値を下げるためのホルモンであるインスリンの効きが悪くなり、非妊時と比べてたくさんのインスリンが必要になります。肥満や糖尿病の遺伝的要因などがあると、妊娠中の高血糖に見合ったインスリンが出せず高血糖状態が続き、妊娠糖尿病になりやすくなります。

【妊娠糖尿病が及ぼす影響】

糖は胎児にとって効率のよい大事なエネルギー源です。血糖は胎盤を通して胎児に送られますが、インスリンは胎盤をほとんど通らないので胎児は自分自身の膵臓からインスリンを分泌して糖を自分の栄養として利用します。母体の血糖値が高いと胎児にもたくさんの血糖が送られます。その分胎児はたくさんのインスリンを分泌する必要があります（⇒巨大児）。

妊娠3～8週頃に高血糖状態になると、流産、先天性奇形、子宮内胎児死亡の原因にもなります。

また、母体では、余分な糖が赤血球にくっつき酸素が運べなくなったり、胎盤の血管が傷ついてしまい、胎児にうまく栄養が送れず、早産、未熟児、子宮内胎児発育不全になることもあります。

【予防するためには】

かたよった食事を避け、適度に体を動かすこと、妊婦健診を受け体の状態を把握することが大事です。

妊娠糖尿病といわれた方は今後糖尿病になりやすいリスクを持っていると言えます。糖尿病などの生活習慣病を予防するために、産後もぜひ定期的に地域や職場などの健康診断を受け健康管理につとめましょう。

こんな方は要注意

- ・ 家族に糖尿病の人がいる
- ・ 妊娠糖尿病になったことがある
- ・ 過去に4,000g以上の子を産んだ
- ・ 肥満（妊娠前のBMIが25以上）
- ・ 尿糖が出たことがある
- ・ 過去に原因不明の流産・早産・死産
- ・ 35歳以上
- ・ 妊娠中の体重増加が著しい

健康カレンダー

【子ども未来課からのお知らせ】

☎ 982-9240

● 1歳6ヶ月児健康診査

2歳の誕生日までに1回受診できます。自宅で使用しているマイカップ、マイ歯ブラシを持参してください。

期日：平成24年1月11日（水）

対象者：平成22年6月生まれ

次回：平成24年2月8日（水）

対象者：平成22年7生まれ

場所：生き生き健康センター 2階

受付時間：13時～14時

内容：問診、身体測定、尿検査、貧血検査、小児科健診、歯科健診、歯磨き指導（フッ素塗布）、保健相談、栄養相談

● 2歳児健康ひろば

3歳の誕生日までに1回受診できます。自宅で使用しているマイカップ、マイ歯ブラシを持参してください。

期日：平成24年1月12日（木）

対象者：平成21年10月生まれ

次回：平成24年2月9日（木）

対象者：平成21年11月生まれ

場所：生き生き健康センター 2階

受付時間：13時～14時

内容：問診、身体測定、歯科健診、歯磨き指導（フッ素塗布）、保健相談、栄養相談

● 3歳児健康診査

4歳の誕生日までに1回受診できます。自宅で使用しているマイカップ、マイ歯ブラシを持参してください。

期日：平成24年1月10日（火）

対象者：平成20年6月生まれ

次回：平成24年2月7日（火）

対象者：平成20年7月生まれ

場所：生き生き健康センター 2階

受付時間：13時～14時

内容：問診、身体測定、尿検査、目の検査、耳の検査、歯科健診、小児科健診、歯磨き指導（フッ素塗布）、保健相談、栄養相談

● 子どもの健康相談

子どもの身体面や育児の事で困りの方のために“子ども健康相談”を設けています。お気軽に来所ください。

期日：平成24年1月23日（月）

場所：役場1階健康環境課前相談室A

時間：9時～16時

内容：子どもの発達、予防接種、身体測定などの相談

● 子どもの心理発達相談

心の発達面が気になる方のために、子ども心理発達相談を設けています。心理相談員がご相談に対応します。毎月一回の完全予約制になっています。

場所：役場1階健康環境課前相談室A

内容：子どもの心の発達や言葉の遅れなどの相談

● のびのびクラブ（親と子の遊びの教室）

乳幼児健診等を受けたあと、遊びを通してお子さんの成長と一緒に確認し、より、その子にあった子育てを保護者と一緒に考えていく場としてのびのびクラブを開催しています。毎月一回の予約制です。

● 子育てサポート情報

・読谷村子育て支援センター ☎958-3025

親子で参加できます。たくさんのお友達と遊んで集団生活に慣れることができます。

・つどいの広場 ☎957-3370

0歳～3歳までの親子が一緒に遊べます。

・子育てサポートくるくる ☎090-6869-6860

有償で一時預かりできます。

【健康環境課からのお知らせ】

☎ 982-9211

● 個別特定健診

医療機関で特定健診を受けることができます。ご予約の上、受診券と保険証を持参してください。村内医療機関は別冊の健康カレンダーをご覧ください。

受診期限：平成24年1月31日まで

あじがとびやいました

〓 村地域福祉振興基金への寄付

☎ 982-92009

◆ 香典返し

池原 政子様（故盛繁様）

楚辺 2024.4

5万円

〓 育英会への寄付

☎

◆ 第5回世界のユンタンザンチュウ歓迎

レセプションにて寄附

ボリビア村人会

500米ドル

阿波根 直仁様

1万円

新城 淳英様

1万円

◆ 寄附

座喜味 429

松田 敬子様

50万円

宮城 元信様

大灣 417

30万円

◆ 香典返し

池原 傳盛様（故ヨネ様）

楚辺 2030.2

10万円

当真 千代様（故嗣幸様）

長浜 256

10万円

（屋号・森當眞）

〓 社会福祉協議会への寄付

☎ 958-29309

◆ 寄附

比嘉 トシ様

座喜味 120

G a i a 青い海 読谷やちむんと芸芸市

実行委員会

高志保 915

12万円

◆ 香典返し

上里 キヨ様（故源松様）

喜名 430.5

10万円

我如古 栄様（故トシ様）

長浜 1870

10万円

池原 健盛様（故ヨネ様）

楚辺 2030.2

20万円

伊波 友盛様（故幸男様）

楚辺 2065.1

5万円

比嘉 進栄様（故ウシ様）

座喜味 168

5万円

図書館だより

読谷村立図書館 ☎958-3113
 蔵書検索アドレスが変更しました↓
<http://www.lib.yomitan.jp/WebOpac/webopac/index.do>



年末に行った蔵書点検は無事終了致しました。皆様のご協力ありがとうございました。
 図書館は、平成24年1月4日(水)より通常開館しています。

読書週間関連イベント 大人の為の夜の朗読会

昨年10月17日(水)“生きる”をテーマに「高瀬舟：森鷗外作」を大湾由美子氏、具志堅ひろみ氏、当山房子氏、大城章氏が朗読しました。今回は、文学作品と音楽のコラボレーションを行い、高宮城和恵氏のフルートによる「アシタカ轟記(せつき)」「JIN-仁-」が演奏され、会場はしっとりとした雰囲気につつまれ、秋の夜にふさわしい朗読会となりました。



第4回ボランティア養成講座報告

「読む基本の 発声・発音・呼吸」

昨年11月9日(水)、古山佳代子氏(FMよみたんパーソナリティ、フリーアナウンサー)を講師に講座を行いました。今回は、「手袋を買いに」の冒頭部分の音読に挑戦し、情景・心情といった内容を考えイメージする事に重点を置いて取り組みました。また、自分のイメージを聞き手に伝えるため、テンポやリズム、間を取って読むことを意識する訓練も行いました。



＜定例行事＞

■キッズおりがみクラブ 集会室にて
 ※第2、第4土曜日
 ☆1月14日(土)・28日(土)
 10時30分～ 講師：山内 源徳氏

■ビデオ上映会 集会室にて
 【一般向け】※第2木曜日
 ☆1月12日(木)11時～
 『護佐丸～地の巻～』



【児童向け】※第3日曜日
 ☆1月15日(日)11時～
 『忍たま乱太郎のがんぼるしかないさ～あたたかい心でしんせつにする～』
 『からすのパンやさん』
 『どろぼうがっこう』

■ブックスタートおはなし会 集会室にて
 【0歳～(乳幼児)向け】※今月は、第1土曜日
 ☆1月7日(土)11時～
 に変更となりました。

■おはなし会 おはなしの部屋にて
 【児童向け】※第4日曜日
 ☆1月22日(日)11時～

～ ご理解・ご協力をお願いします ～

◎破損・汚損した際について

利用中に、誤って破損・汚損してしまった資料は、ご自身で修理せず、そのまま読谷村立図書館へお持ち下さい。

◎子育て情報MAPについて

子育てに関する村内情報を図書館にて集めています。皆様の情報をお寄せください。
 ＊村内のおすすめ公園情報
 ＊親子で楽しめる施設情報 など。
 詳しくは、図書館にてお尋ねください。



★2月4日(土) 妻をびびらす多読谷

・ボランティア養成講座成果発表 14時～16時 ＊中ホールにて
 読み語りボランティア養成講座の成果をステージ発表します。

★2月5日(日)

・リサイクルフェア 10時～16時
 保存年限が過ぎて、図書館での役目を終えた雑誌などを村民の皆様へ無償で譲渡します。※雑誌などがなくなり次第終了します。
 ※入れものはご持参ください。

・ブックスタートおはなし会 11時～12時 ＊和室にて
 ・おはなし会 12時～16時 ＊和室にて
 図書館からのおすすめ本も自由に読める広場です。お気軽にお越しください。



毎週水曜日 12時～「シエスタよみたんFMランチ」にて図書館情報をお届けします。【FMよみたん 78.6MHz】

きゅうしょく通信

読谷村立学校給食調理場
 ☎982-8081

幼稚園体験給食

村内の各幼稚園の園児・PTAを対象に「入学に向けての給食試食体験会」が行われました。

給食試食前には、各調理場の栄養士による学校給食の話にも興味深々で、集中して聞くことができましたよ。



ほとんどの子が完食し、「しいたけが苦手だけどおいしかった。全部食べたよ!」「早く一年生になって給食食べたい!」等の嬉しい声を聞くことができました。

これからも、楽しく、おいしく、関心を持って食べてくれると嬉しいですね。

全国学校給食週間

1月24日～1月30日

学校給食。この歴史は古く、今から123年前にはじまりました。給食物資の贈呈式が行われたのが昭和21年12月24日。この日は「学校給食感謝の日」とされました。

昭和25年、冬休みと重ならないよう1ヶ月後の1月24日からの1週間を「学校給食週間」とすることが決まりました。先生も、おじいちゃんもおばあちゃんも、お父さんもお母さん、みんなそれぞれ給食の思い出があります。

1月24日の学校給食記念日は楽しかったり、美味しかったり、苦手だったり…思い出に残る給食のことを家族や友人と語り合うのもいいですね。



※学校給食費は、期限内に納めましょう。



成虫の前翅長（ぜんしちよう）は13から21mmと小さなセセリチョウの仲間で、よく似ているイチモンジセセリと比べ、翅（はね）が縦に長めです。また後翅（こうし）裏の白点模様は円形にちらばるように出ます。イチモンジセセリ

詠谷の自然(188)

昆虫類 128

～チャバネセセリ～

（セセリチョウ科）

はこの白点が横一列に並ぶことで区別されます。

暖地では年3、4回、6月から11月頃まで発生し、幼虫で越冬することもできます。

幼虫の食草はイネやススキといったイネ科の植物の他にタケ科やカヤツリグサ科の植物を利用します。

本種は東アジアからオセアニアなどにかけての暖地に分布し、日本周辺では日本産亜種であるチャバネセセリが、本州（越冬は関東沿岸部・中部地方以南の暖地）から南西諸島にかけて分布します。

一般的に草地や公園、田畑といった平地から山地部にかけての林縁と開けた場所や疎林などで多く見られます。本種を含むセセリチョウ類の特徴としては、飛翔が素早いことが上げられ、草花のまわりを早いスピードで飛び回ります。

村内でも、道路や公園わき、農耕地などに生えているアメリカハマグルマやセンダングサなどに吸蜜に訪れる個体がよく見られます。

文：高原建二

（県立名護特別支援学校）

写真：小浜継雄

（沖縄県農業研究センター）

新100歳祝・カジマヤー祝

新100歳を迎えた方々、カジマヤー祝を迎えた方々を、石嶺村長が訪問し、祝状及び記念品を贈呈し、長寿をお祝いしました。

村内で、今年新100歳を迎えた方々は10名（男性3名・女性7名）あり、村内の百歳以上の方々は合計で42名となります。

また、旧暦の9月7日に行われる数え97歳の生年祝「カジマヤー祝」を迎えた方々は21名（男性5名・女性16名）いらっしゃいました。



山城 盛吉さん



當山 チヨさん



知花 ツルさん



宮城 ナエさん



上運天 先吉さん

カジマヤー祝



町田 宗進さん



仲榮真 三郎さん



役場からのお知らせ

代表 ☎982-9200

無料法律相談のお知らせ

総務課 ☎982-9201

無料法律相談では、村民の皆さんを対象に、月2回行われます。弁護士や司法書士が相談内容（一般法律、多重債務、登記・相続関係など）に対しての対処方法や法的手続きなど、今後の対応についてのアドバイスをいたします。相談内容に関する秘密は固く守られ一切公表されることはありません。

◆司法書士による無料法律相談
相談日時：平成24年1月12日(木)
13時～16時

場所：役場3階

受付方法：電話予約または直接役場窓口での予約による **先着6組**

◆弁護士による無料法律相談
相談日時：平成24年1月18日(水)
13時～16時

場所：役場3階

受付方法：抽選による10組
※先着順ではありません。
抽選時間：11時



人権擁護委員の委嘱

総務課 ☎982-9201

山内悦子氏が、法務大臣から人権擁護委員として再委嘱されました。人権擁護委員は、地域の皆さんからの人権に関する相談を受け、問題解決のお手伝いをしたり、法務局の職員と協力して人権侵害による被害者の救済をしたり、地域の皆さんが人権について関心を持ってもらえるような啓発活動を行っています。読谷村でも、年4回、特設人権相談所を設置し、読谷村の人権擁護委員が、相談や啓発活動を行っています。山内氏は平成17年より読谷村の人権擁護委員として活動されています。

子ども手当の手続きはお済みですか？

子ども未来課 ☎982-9240

平成23年10月分からの子ども手当を受給するためには、新たに認定請求書を提出していただく必要があります。(平成23年9月末時点で子ども手当を受給していた方を含む)

手続きが完了していないと次の支給日(平成24年2月10日)に支払いが行われません。まだ手続きがお済みでない方は、①印鑑・②保険証(保護者・児童以外)をお持ちのうえ、役場子ども未来課(1階8番窓口)にて手続きを行ってください。

救急医療情報キット配布について

福祉課 ☎982-9209

救急医療情報キットは、高齢者や障害者などの安全・安心を確保することを目的に「かかりつけ医」「持病」「健康保険証(写し)」などの情報を専用の容器に入れ自宅に保管しておくことで、万が一のとき、かけつけた救急隊員の迅速な救命措置に活用するものです。

読谷村では、平成24年1月か

らキットとステッカーを配布します。

対象者は、村内にお住まいの65歳以上のひとり暮らし高齢者世帯、65歳以上の高齢者のみ世帯及びそれに準ずる世帯、障害者のみ世帯です。

配布を希望される方は、窓口で申請してください。



体育指導委員の名称が変わりました

生涯学習課 ☎982-9231

スポーツ振興法(昭和36年法律第141号)からスポーツ基本法(平成23年法律第78号)への変更に伴い、「体育指導委員」の名称が12月1日付で「スポーツ推進委員」に変わりましたのでお知らせします。スポーツ推進委員とは、村のスポーツ推進のための事業の実施に係る連絡調整並びに住民に対するスポーツの実技の指導、その他スポーツに関する指導及び助言を行っています。

児童生徒作品展

村立美術館 ☎958-2254

期間：平成24年1月22日まで
会場：読谷村立美術館
休館日：毎週月曜日・1/3・1/10
開館時間：9時～17時(入館は16時30分まで)
入館料：大人200円(160円)・小中高生50円(40円)※()内金額は40名以上の団体割引

読谷村新春トリムマラソン参加者募集

生涯学習課 ☎982-9231

期日：平成24年1月15日(日)
※小雨決行
場所：読谷村陸上競技場
受付：8時～8時45分
開会式：9時
スタート：9時30分
コース：3km

第12回小学生駅伝大会参加者募集

生涯学習課 ☎982-9231

期日：平成24年1月15日(日)
※小雨決行
場所：読谷村陸上競技場
受付：8時～8時45分

開会式：9時
スタート：10時30分
コース：読谷村陸上競技場及び外周道路

1月10日は110番の日です

◆110番は事件、事故等の緊急時の警察への通報電話です。イタズラ電話等や緊急性のない場合は緊急時の通報が遅れる場合がありますので、イタズラ電話等はやめましょう。

◆電柱番号などで発生場所や現在地を特定できるので、近くに建物がない場合は電柱番号等を通報してください。

◆携帯電話で110番通報する際は、所在地や番地、目標物を確認してから通報し、通話中ではできるだけ場所を移動しないでください。

第19回読谷やちむん市

共同販売センター

☎958-1020

日時：平成24年2月25日～26日
 10時～19時

場所：残波岬公園いこいの広場・岬の駅

男性介護教室のお知らせ

社会福祉協議会

☎958-2939

日時：①平成24年1月28日(土)

19時30分～21時30分

②平成24年2月4日(土)

19時30分～21時30分

内容：①高齢者疑似体験

②基礎的介護

場所：総合福祉センター

対象者：村内在住の男性で、介護者または介護に関心のある方

定員：25名

講師：沖縄県介護福祉会

介護福祉士 城間 雅己氏

※参加希望の方は、平成24年1月25日(水)までにお申し込みください。

国・県等からのお知らせ

消防設備士試験のお知らせ

消防試験研究センター

沖縄県支部 ☎941-5201

試験日：平成24年3月11日(日)

試験の種類

- 甲種(特類、第1～5類)
- 乙種(第1、4、6、7類)

試験会場：沖縄国際大学

出願期間：2月6日～13日

募集記号：各消防本部、消防試験研究センター

申込先：消防試験研究センターへ

郵送又は持参

〒900-0009 那覇市旭町116-37

自治会館6階

※電子申請も可能です。詳しくはホームページをご覧ください。

http://www.shoubo-shiken.or.jp

県立泊高校通信制募集のお知らせ

沖縄県立泊高等学校

☎868-1237

平成24年度の生徒募集を行います。

募集対象

- ①一般入学(中学校卒業見込み、中学校卒業、高校中退の者)
- ②転入学(現在高校に在学中の者・休学者を含む)
- ③特別入学(尋常高等小学校・国民学校高等科卒業生・旧制中学校中退の者)

出願期間：2月8日～9日(願書はホームページからダウンロード可能)

申込先

〒900-0000 那覇市泊3-19-2
 沖縄県立泊高等学校通信制課程

児童生徒のための春休み海外派遣参加者を募集しています

国際青少年研修協会

☎03-6456-4661

内容：ホームステイ、ボランティア、文化交流など

派遣先：オーストラリア、ニュージーランドほか

期間：平成24年3月25日～4月5日(10～12日間)

対象：小3～高3までの方

費用：29.8万円～43.8万円

申込先：〒108-0073 東京都港区三田5-7-8-921

締切：平成24年2月6日まで

※先着順

※期間、費用、締切は派遣先によって異なります。詳しくは国際青少年研修協会まで

平成23年度後期職業訓練生募集のお知らせ

沖縄県立具志川職業能力開発校

☎973-6680

募集科：電管施工科、自動車整備科、建設機械整備科、メディア・アート科、情報システム科、製図科(身体障がい者対象)、OA事務科、販売実務科(知的障害者対象)

募集期間

平成24年1月16日～31日

(普通課程)

平成24年2月1日～15日

(短期課程)

授業料：無料(教材費、検定料等は自己負担)



ニライ消防本部

救急出場及び火災・救助発生件数

▼救急出場件数(平成23年11月)

町村名	種別		
	読谷村	嘉手納町	北谷町
火災	0	0	0
自然災害	0	0	0
水難	0	0	1
交通	5	3	11
労災	0	0	2
運動競技	0	0	0
一般負傷	16	5	16
加害	1	0	1
自損行為	1	0	3
急病	81	38	63
転院	12	2	1
その他	0	0	0
不搬送	15	3	4
月計	131	51	102
平成22年累計	1554	681	1234

- ▼11月 火災発生件数 2件
- ▼11月 一般救助発生件数 0件
- ▼11月 水難事故発生件数 0件
- ▼11月 風水害発生件数 0件



きて・みて・さわって体験しよう
 ~いつでも・どこでも・だれでも学べる~

まなびフェスタ読谷2012

と き：平成24年 2月 4日(土) ~ 5日(日)
 ところ：文化センター(鳳ホール・ふれあい交流館)
 じかん：10時より(イベントによって終了時間が異なります)

まなびフェスタ読谷は、読谷村の生涯学習・社会教育の祭典です。
 体験事業をとおして、親子や子どもたち、地域の方々と楽しくふれあえる
 たのしい一日を、どうぞお過ごし下さい…
 ~多くの皆さんのご参加をお待ちしています~

2月4日~5日 ふれあい交流館

わくわくドキドキ
 オバケやしきにチャレンジ!!

「びっくりオバケやしきオープン!!」

2月4日~5日
 10時スタート

みんなで体験しよう!!

キッズ体験村・各種体験コーナー

だれでも楽しく参加できる
 体験コーナーがいっぱい!!
 もちつきもあるよ!!

2月5日15時開演

グループ・サークル舞台発表会

ふれあい交流館の
 グループ・サークルの
 すてきな舞台をどうぞ…



1月30日~2月5日

団体活動写真展

公民館、グループ・サークル、子ども会
 婦人会・親子連・青年会など

2月4日~5日

お食事どころ

からだにやさしい料理や
 なつかしい学校給食コーナーなど、
 みんなでおいしく楽しめます



2月5日8時30分

開 会 式
 2012まなびフェスタ杯
 (U-8・U-6)

キッズサッカーフェスティバル

2月5日10時開始

リサイクルマーケット「宝市」

振り出し物いっぱい!!
 リサイクルを楽しもう☆



まだまだ、たくさんのイベントを準備しております…
 お気軽にお越し下さい!!

お問い合わせ

読谷村文化センター ☎982-9237
 生涯学習課 ☎982-9231
 村立図書館 ☎958-3113

11月末の村人口

人口：40,303 (+44)
 男：19,978
 女：20,325
 出生 [51] 転入 [124]
 死亡 [25] 転出 [106]
 世帯：14,246 (+30)
 外国人登録者数
 人口：347 世帯：265
 ()内は前月比



ユタサル フンシ
 ゆたさある 風水
 マサル チムグル
 優る肝心
 サチフクル ハナヤ
 咲き誇る文化や
 ガンジュウヌ シマ
 健康の村

読谷村公式ホームページ
<http://www.yomitan.jp>